

令和3年10月吉日

保育園長 様
区市町村保育園所管課長 様

社会福祉法人
東京都社会福祉協議会
保育部会長 城所 真人
〔印章略〕

東社協保育部会主催 保育セミナー

「保育・教育は何を期待して営まれているのか」 の開催について

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業につきましてはかねてより多大なるご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、東社協保育部会では標記研修を開催要綱のとおり開催することとなりました。つきましてはお忙しいところ誠に恐縮ですが、関係職員のご参加につきまして何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

区市町村保育園所管課長におかれましては、管内保育園への周知方および関係職員の参加方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。その際、保育部会会員の私立保育園（公設民営を含む）へは、この案内は別途送付していることを申し添えます。

記

- | | |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 開催内容 | 別紙開催要綱のとおり |
| 2 送付文書 | (1) 開催要綱
(2) 参加申込登録依頼書 |
| 3 参加対象者 | 都内保育園関係者 |
| 4 申込受付期間 | 令和3年10月27日(水)～11月10日(水) |
| 5 問合わせ先 | 東京都社会福祉協議会 福祉部 児童・障害担当
〒162-8953 新宿区神楽河岸1-1
TEL 03-3268-7174 FAX 03-3268-0635 |

東社協保育部会ホームページ <http://www.tcsw.tvac.or.jp/bukai/hoiku/index.html>

東社協 保育部会

検索

保育・教育は何を期待して営まれているのか

《研修趣旨》

私たちは、かつて経験のない異常気象や感染症等のたび重なる災害と隣り合わせに、新時代のテクノロジーの進歩は加速し、先の見えない時代に向かっていきます。そして、これからの社会の未来を担う子どもたちの「幼児教育・保育の質」の重要性が、近年ようやく社会的に認識されてきました。しかし、「幼児教育・保育の質」がどのようなものであるかは、社会的に共有されているとは言い難く、いわゆる早期教育や英才教育、小学校教育の前倒しであると誤解されることもあります。それは、遊びを通じて学ぶという幼児期の特性、学びの教育的意義や効果が、まだまだ社会的な共通認識として進んでいないからではないでしょうか。

そのような中、令和3年5月に文部科学大臣より「幼児教育スタートプラン」のイメージを経済財政諮問会議において公表され、5歳児の生活・学習基盤を保証するために「幼保小の架け橋プログラム」が推進されています。このプログラムの主な論点の中には、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の実用について盛り込まれていますが、「幼児教育・保育の質」への社会的な共通認識が不十分なままでは、5歳児の教育が早期教育等との混同や誤解をさらに増長させてしまうのではないかと、この議論の行く末に危惧の念を抱いています。

このセミナーが、学校や施設類型を越え今一度、乳幼児期の特性や教育的意義への理解を深めるとともに、子どもたちの未来を見据えた保育・教育が何を期待して営まれていくのかを考えていく良き機会となれば幸いです。

《講師》

大宮 勇雄 氏

1953年福島県生まれ 東京大学教育学研究科修了。現在 福島大学名誉教授

【主な著書】

『保育・幼児教育体系』（共編著 旬報社 1987年）、『保育の質の探求』（共著 ミネルヴァ書房 2000年）
『保育の質を高める』（ひとなる書房 2006年）、『子どもの心が見えてきた』（共著 ひとなる書房 2011年）
『保育の場で子どもの学びをアセスメントする』（共訳 ひとなる書房 2013年）など

井桁 容子 氏（非営利団体コドモノミカタ代表理事 乳幼児教育実践研究家）

1955年福島県いわき市生まれ。東京家政大学短期大学部保育科を卒業後、1976年4月から2018年3月まで東京家政大学ナースリールーム主任、東京家政大学非常勤講師として勤務。2018年4月よりフリーとなり、非営利団体コドモノミカタ代表理事を務める。

【主な著書】

『ありのまま子育て』（赤ちゃん和妈妈社 2014年）、『保育でつむぐ 子どもと親のいい関係』（小学館 2015年）
『0・1・2歳児のココロを読みとく保育のまなざし—エピソード写真で見る子どもの育ち』（チャイルド本社 2017年）など

《セミナーの流れ》

主催者挨拶 (5分)	講師①講演 (30分)	講師②講演 (30分)	講師による対談 (45分)	まとめ (10分)	主催者挨拶 (5分)
---------------	----------------	----------------	------------------	--------------	---------------

1. 主催

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 保育部会

2. 実施方法

収録動画の配信（事前に収録したセミナー動画視聴用のリンクをお申し込み時にご登録いただくメールアドレス宛にお送りします）

3. 視聴可能期間

【開始】令和3年12月 8日（水）午前10時

【終了】令和3年12月24日（金）午後 5時

4. 内容（テーマ）

「保育・教育は何を期待して営まれているのか」

5. 受講対象

東社協保育部会会員施設

6. 参加費

【個人単位】でお申込みいただく場合】1名会員：3,000円 非会員：6,000円

【施設単位】でお申込みいただく場合】1園会員：8,000円 非会員：16,000円

【備考】

●施設単位でお申込みいただく場合：お申込み時にご登録いただく代表のメールアドレス宛にお送りする視聴用のリンクを園内職員で共有することや、園内研修時にご視聴いただくことが可能です。

●個人単位でお申込みいただく場合：お申込み時にご登録いただく受講者のメールアドレス宛にリンクをお送りしますので各自でご視聴いただきます。

※参加者の皆様の利益を守るためにも、お送りするリンクのお取り扱いには十分ご留意いただきますようお願いいたします。

7. 申込方法

原則、下記の申込サイトからのお申し込みをお願いいたします。

※本サイトは主催者が参加とりまとめ・参加費の徴収の事務を委託する下記の業者で作成されたページです。

【申込WEBサイト】 <https://www.mwt-mice.com/events/hoikus21tokyo>

※申込内容入力後、登録されたメールアドレス宛に自動の受付完了メールが届きます。

※これまでに、東社協主催の研修会等にご参加いただいたことがある場合でも、その際のお申込内容は引き継がれませんので、「新規登録」からお手続きをお願いいたします。

セキュリティ制限などの都合により上記申込サイトへのアクセスができない場合に限り、別紙「参加申込登録依頼書」に必要事項をご記入の上下記業者までファックスにてお送りください。

【参加申し込み登録依頼書送付先】

名鉄観光サービス MICE センター FAX：03-3595-1119

8. 申込受付期間

令和3年10月27日（水）～11月10日（水）

9. 参加費等の送金

（1）参加申込受付後（申込登録完了後の1週間～10日以内）にご登録のメールアドレスにメールにて「入金手続きについてのご案内」をお送りします。そちらに記載の銀行口座に参加費をお振込みください（送金手数料は各自でご負担ください）。なお、振込先は本会が事務を委託している業者の口座となりますので、ご注意ください。

（2）参加費の領収書は原則として金融機関の振込控えをもって代えさせていただきます。特に領収書が必要な場合には別途主催者事務局までご連絡ください。

（3）本会発行の領収書や所定の書式への押印が必要であれば、申込時に必要事項をご入力（ご記入）いただきますようお願いいたします。

10. オンライン研修の開催にあたって

本研修動画は録画配信です。視聴にあたっては以下をご確認ください。

【ご準備いただきたいもの】

パソコン（スマホ・タブレットも可） インターネット環境 （必要であれば）イヤホン

【留意点】

（1）本研修動画を視聴するためのリンク情報は参加決定者（園）様にのみお送りします。外部への共有はご遠慮ください。

（2）研修資料がある場合、登録されたメールアドレスに視聴期間の開始前にデータにてお送りします。

（3）講演の録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロード、また資料等の無断転用は固くお断りいたします。

（4）動画視聴可能期間中は視聴回数の制限はございません。

11. お問い合わせ先

<u>参加申込・請求内容 について</u> <u>及び参加申込登録依 頼書の送付先</u>	名鉄観光サービス株MICEセンター 担当：波多野、野口 (TEL) 03-3595-1121 (FAX) 03-3595-1119
開催内容 について	東京都社会福祉協議会 児童・障害担当 保育部会事務局担当 (TEL) 03-3268-7174 (FAX) 03-3268-0635